

再発防止対策の保全業務全般への水平展開の概要

本来管理すべき部位を全て管理範囲内に取り込み確実に管理することにより、
保全業務の高度化を目指していく

	内 容
業務の 計画と体制	工事の安全上の重要度、必要とされる技術力や法的位置付け、工事形態等に応じた当社、メーカ、協力会社の3者の役割分担の明確化
調達管理	請負工事に加え委託調査も含めた、当社の役割の明確化 調達要求事項記載内容のさらなる明確化 検収時に確認すべき内容・方法の標準化と周知徹底
情報の共有	国内電力会社間、メーカ、協力会社との情報共有の仕組みおよび水平展開の確実な実施のための人材育成・仕組み作り（前ページの内容を保全業務全般に実施）
教 育	教訓を伝承すべき重大なトラブル事例の教育 業務計画や調達管理に関する教育
監 査	内部監査、協力会社への監査について、より現場密着した業務プロセスを確認するための体制構築
労働安全活動	労働安全衛生マネジメントシステムの導入 安全管理活動の確実な実施 当社、協力会社間のコミュニケーションの充実 安全管理者への教育の実施
高経年化対策	長期保全計画の計画的かつ確実な実施 検査・モニタリング技術、予防保全・補修技術、経年変化評価技術の研究成果の活用
地元からの 信頼回復	地元の方々と発電所の技術者等が直接対話する機会を増やす。また、社長以下、本店・若狭支社幹部が積極的に、直接地元の方々のご意見をお伺いし、あるいは当社の状況をご説明させていただく 原子力発電事業の基盤を福井県に置き事業を運営する観点から、原子力事業本部を福井県に移転 長期的な地元の発展、活性化に協力（「エネルギー研究開発拠点化計画」等）